

## 釜石地域における森林認証取得の取組

### 1 はじめに

平成29年5月に発生し約400haの森林が延焼した釜石市尾崎白浜・佐須地区林野火災を契機に、当部では持続可能な森林管理を実現できる森林認証を釜石地域に導入するため、シンポジウムの開催などにより普及啓発を図るとともに、関係機関との協議を進めてきました。

### 2 これまでの取組

平成29年11月7～8日、宮城県南三陸町において、森林認証及び海洋認証の同時取得等を関係者11名で視察しました。

また、平成29年12月6日、釜石PITにおいて、「豊かな森と豊かな海をつなぐシンポジウム～林野火災の森林復旧に向けて～」を開催し、林野火災の被災者も含め75名の方に御参加いただきました。

### 3 持続可能な地域づくり講演会～宮城県南三陸町の資源循環システムと森林認証～

平成30年11月9日、釜石PITにおいて、講演会を開催し、38名の方に御参加いただきました(図1)。講師のアミタ株式会社 社会デザイングループ タスクリーダー 蝦名裕一郎氏からは、「南三陸町では、経済、社会、環境が好循環を生む持続可能な地域ができつつあり、森林認証が重要なツールのひとつとなっていること」「その過程では住民自らが『できない』を『できる』に変えていったこと」などを説明していただきました。

### 4 森林認証取得検討会

平成31年3月14～15日、釜石地区合同庁舎において、検討会を開催し、13名の方に御参加いただきました(図2)。講師の南三陸森林管理協議会 事務局長 佐藤太一氏には、FSC森林認証を取得するための具体的な手続などを御指導いただきました。

### 5 おわりに

これまでの普及指導により、釜石地方森林組合を中心としたグループ認証(FM林)取得の見通しが立ちました。平成31年度は、森林認証の申請手続等を支援することとしています。



図1 持続可能な地域づくり講演会



図2 森林認証取得検討会